



紫波企業の森づくり

2016 年度活動報告

岩手県紫波町

NPO法人紫波みらい研究所

紫波企業の森づくり活動

紫波町は、岩手県の中央部に位置する人口 33,400 人、面積 239.03 k m²の農業を主産業とする豊かな自然に恵まれた町です。東部は北上高地に、西部は奥羽山脈に接し、町の面積の約 6 割を森林が占めています。町では「紫波の環境を百年後の子どもたちによりよい姿で残し伝える」を合い言葉に、循環型まちづくりを推進しています。この取組みが認められ、平成 15 年度に「循環・共生・参加まちづくり表彰（環境大臣表彰）」を受賞しています。

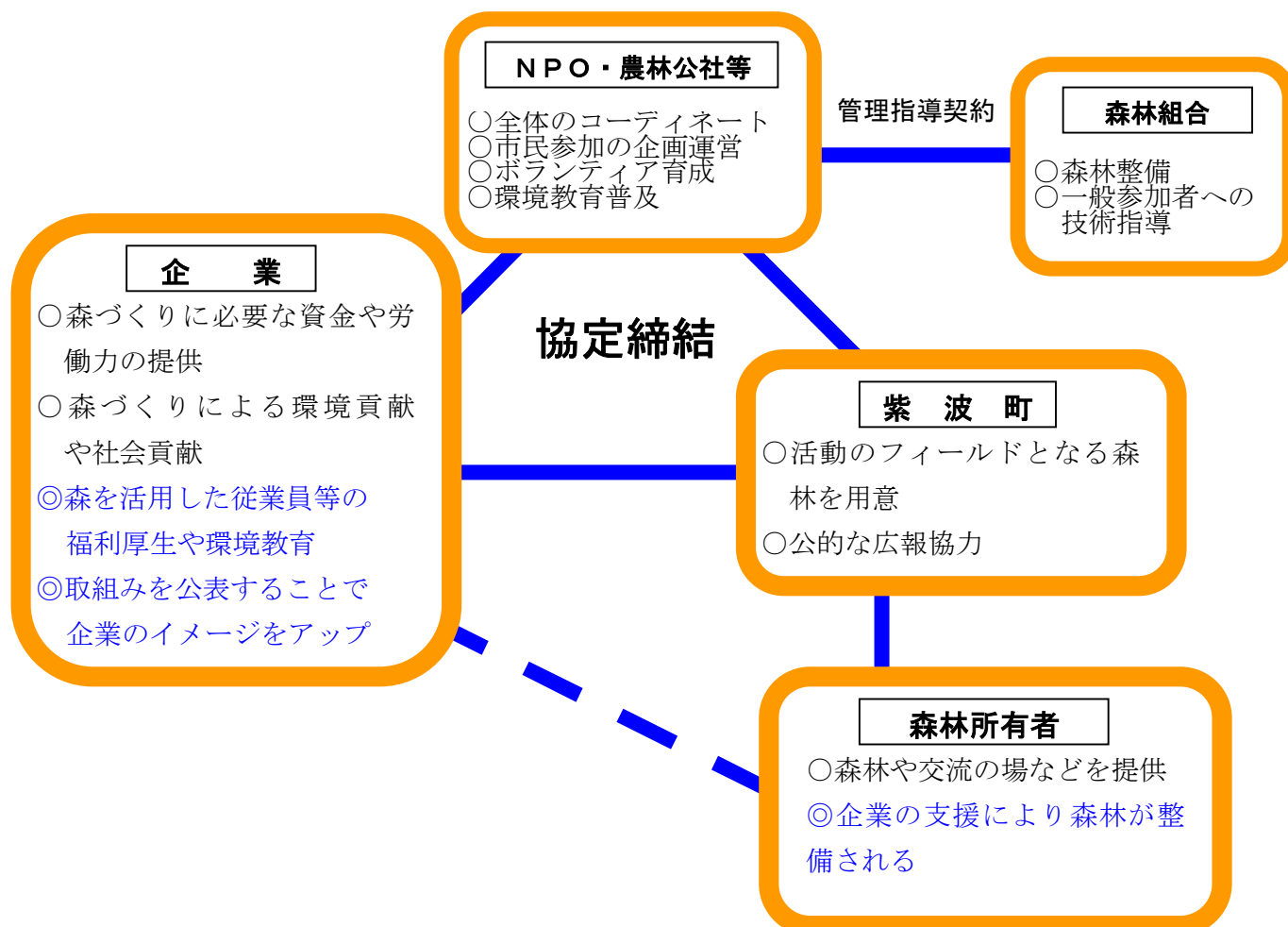
森林は命を育む水の源であるとともに、動植物の生息の場でもあり、二酸化炭素吸収や憩いの場等の大切な役割を担っています。町では、この豊富な森林資源を活用し、町産木材を使用した小学校、保育園などの公共施設の整備、製材端材や間伐材等を原料とした木質ペレット製造等により、森林の保全、林業の活性化を図っています。

しかし、木材価格の低迷や後継者不足等により、管理されず放置されている森林が増えているのが現状です。

森林を守り育てることは、生命の源である水と生命を守り育てることです。町では、企業と地域が一体となって森林を保全していく仕組みをつくっていきたいと考えています。

企業の皆様の社会貢献、社員の福利厚生、環境教育の場として、このかけがえのない森林を守り育てる活動に参加していただくよう、切に願います。

企業の森づくり活動支援



◇ 盛岡信用金庫

実施日：平成 28 年 6 月 18 日(土)

場所：紫波町上松本（ラ・フランス温泉館西側）

内容：間伐材と伐採後の枝等の搬出作業、自然観察会

参加人数：116 人



東根山登山道の南側 4.5h の森林を 15 年かけて整備していきます。
今年は 5 年目、「信用金庫の日」に合わせ職員が集合して行われ、
主に伐採後の間伐材の集積作業になりますが約 100 名の連携作業で、
あっという間に片付けることができました。

◇ 株式会社 藤村商会

実施日：平成 28 年 6 月 11 日(土)

場所：紫波町小屋敷（ラ・フランス温泉館西側）

内容：除伐と伐採後の枝等の搬出作業、なめこの植菌

参加人数：34 人



雑木の除伐、枝払い等を行いました。



家族での参加もあり、自然観察会やなめこの植菌を体験しました。終了後はラ・フランス温泉館で職員の交流を兼ねたバーベキューをして楽しみました。

◇ 株式会社 東北銀行

実 施 日：平成 28 年 9 月 3 日(土)

場 所：紫波町遠山（紫波フルーツパーク内）

内 容：間伐材の搬出作業、ツツジの植栽と手入れ

参加人数：75 人



今年度で 8 年目の企業の森活動。

3 年前から紫波フルーツパークで実施しており、皆伐した間伐材の片付け整地を行い、ツツジの植栽をしています。3 年間で 200 本のツツジが植えられています。

◇ 情報産業労働組合連合会岩手県協議会

実施日：平成 28 年 5 月 21 日(土)

場所：紫波町南伝法寺

内容：間伐材と伐採後の枝等の搬出作業

参加人数：49 人



情報労連は新採用職員が多く参加し、間伐材の運び出しは連携作業で行われます。枝等もまとめられ、森林はすっきり片付けました。

作業の後はバーベキューで労をねぎらいました。



◇ TOTO 東北販売 株式会社

実 施 日：平成 28 年 5 月 14 日(土)、10 月 1 日(土)

場 所：紫波町草刈地区山林

内 容：下草刈り、除伐後の伐採木の片付け、チップ散策路の整備、遊歩道作り、どんぐりの植栽

参加人数：約 60 人（5、10 月の合計）



長年手入れがされていなかった小高い丘を、20 年かけてどんぐりの森にしようと言う取組みの 8 年目。拾ったどんぐりを育て苗木にして植樹をしていきます。また、伐採した木をチップにして散策路に敷いています。

TOTO 東北販売(株)では、活動地区にある長岡小学校へエコキャップの寄贈も行っています。



◇ ホーマック

実施日：平成 28 年 6 月 9 日(木)

場所：紫波町遠山（紫波フルーツパーク内）

内容：植樹活動（オオヤマザクラ・イタヤカエデ・ブナ・アキナミ・クヌギ・コナラ・ケヤキ各 30 本、ツツジ 60 本）

参加人数：25 人



再生段ボールを使ったポット「カミネッコン」で育てた苗木を、紫波フルーツパークの斜面に植樹しました。3 年目となる取り組みで、今までに 956 本の木が植えられています。

今年は「いわて国体・紫波自転車競技大会」に協賛し、のぼり旗を紫波町に寄贈していただきました。



その他の活動

◇ 株式会社 故郷の山

場 所：紫波町星山地内
内 容：下草刈り（春）、除伐（秋）

◇ 岩手のアオダモを育てる会

場 所：紫波町遠山（紫波フルーツパーク内）
内 容：アオダモの植林・育林

企業の森の効果

1 企業の社会貢献・環境貢献活動

森林ボランティアや地域住民との協働による森林づくりができます。

2 企業のイメージアップ

地球環境保全活動に取り組む企業として公表、PR することにより顧客へのイメージアップができます。

3 従業員等の福利厚生

森林づくりによる地域住民との交流や社員研修・福利厚生のか場として利用できます。
地域住民との交流により一体感がつくられます。

4 環境マネジメント活動

森林環境保全の活動を行うことで、国の示す環境会計ガイドラインにより、環境会計に計上できます（※費用が別途必要です）。
また、申請により岩手県から『企業のづくりCO₂吸収量認定書』が交付されます。

5 企業の森へのご負担

企業の森について趣旨をご理解いただき、森林組合に間伐作業の委託や、従業員による植樹や間伐作業など森林づくりに参加していただきます。

お問い合わせ先

○ 紫波町役場 産業部 環境課 循環政策室

〒028-3392 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地 1

TEL 019-672-2111（内線 2250・2251）

E-mail: kankyo@town.shiwa.iwate.jp

○ NPO 法人紫波みらい研究所

〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前一丁目2番2

紫波町環境・循環PRセンター内

TEL 019-671-2244 FAX 019-671-2243

E-Mail: miraiken@shiwa-mirai.com